中城村　見つめよう　わたしたち　みんなのぎかい

議会だより

題字：與那覇 朝徳 議員

ペリー提督一行が描いた新垣城から見た中城城跡（1853年当時）

目　次

■ 第５回臨時議会　2
■ 平成１２年第６回定例議会　2
■ 平成１３年第１回臨時議会　6
■ 平成１３年第２回定例議会　8
■ 議員研習　16

第３号
12月・2月・3月議会

〒901-2493 沖縄県中城村字当間176番地　TEL895－4318　FAX895－4358　発行／中城村議会　編集／編集特別委員会　印刷／沖印社

平成12年11月28日第5回臨時議会
補正予算（第3号）総額47億214万円

可決

中城村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例　　賛成多数可決

中城村特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例　　可決

中城村教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例　　可決

中城村議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例　　可決

（平成12年第6回定例議会）

平成12年度中城村一般会計補正予算（第4号）

可決

補正額3,212万2千円を増額⇒歳入歳出総額47億3,426万2千円とする。

平成12年度中城村土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）

可決

補正額52万4千円を減額⇒歳入歳出総額10億5,501万2千円とする。

平成12年度中城村介護保険特別会計補正予算（第2号）

可決

予算総額　6億7,161万8千円

歳入では、国庫補助金135万1千円の減額。
歳出では支援サービス等諸費の3,900万円、介護認定審査会費の270万3千円の減額等である。

平成12年度中城村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

可決

予算総額　14億6,161万6千円

歳入では、医療給付金247万6千円の減と、一般会計からの繰入金469万6千円の増が主です。
歳出では、総務費の期末手当分191万8千円の減と予備費386万円増が主です。

一般質問

平成十二年十二月定例会

IT情報技術講習会

安里徳昌議員

安里議員　本村の小、中学校にもＩＴ情報技術は推進されているか。

宮平教育長　本村は既に去った四月から考慮して準備、又実施しています。

審議委員の公募について

安里議員　本村の各種審議委員を公募することを提言し、村長の所信を伺います。

村長　幅広く村民から意見を求め、住民参加型の行政を進める意味では、私も賛成します。

特定郵便局設置

安里議員　登又、サンヒルズ、新垣、北上原地区に特定郵便局設置を国に要請する考えはあるか。

村長　通常の場合、特定郵便局は、一町村に一郵便局が設置されている。四地域に設置は困難であるとの事です。

遊休地の活用対策

安里議員　村内には遊休地が見受けられますが対策は。

村長　農業委員会が遊休地の実態把握と、その解消対策を進めている。

その他に児童生徒の通学道の件の質問があった。

南上原地区土地区間整理事業

眞栄城安宗議員

眞栄城議員　南上原地区土地区画整理事業の工期について。

村長　工期については、平成十六年度までに完了する事は、殆ど不可能に近い状況でございます。総合的見直し、再検討が迫られているという認識を持っております。又、国の財政事情による大型公共事業の中止及び見直し等が行われておりますが、南上原当核区画整理事業につきましては、事業の実施はそのまま推進していくという事でありますので、その点はお含み頂きたいと思います。

南上原分校移転

眞栄城議員　南上原分校の移転の時期等について。

教育長　移転先についての検討はまだやっておりません。しかし地元の意向から、村としては、一つの学校を増やす考えは持っております。

有償バス

眞栄城議員　有償バスの補助金について。

教育長　出来るだけ三月には、何とかして上げたい気持ちはあります。

中城城跡の遺産登録と県営中城公園事業

宮城重夫議員

宮城議員　城跡の世界遺産登録を期に城跡正門付近を早急に整備する必要があるが。

村長　中城公園基本設計図に、歴史性を重視する立場から、ホテルの残骸が残っている場所に、歴史博物館、グスク展望台広場、その他施設が位置づけられている。

中城城跡正門へのアクセス道路

宮城議員　登又からの城跡正門に向けてのアクセス道路と、字屋宜の国道３２９号線沿から、公園正門入口付近への整備はどうするか。

村長　喜石、平田線等を城跡線として、一括採択する案で進めたい。屋宜からの県道１４６号線、それもかなり、重要視した基本設計になっている。将来的には、３２９号バイパスインター（湾岸道路）とネットされる方向で課題にあがっている。

その他、二〇〇二年から始まる「総合的学習の時間」に対する、教育委員会の方向性、完全学校週五日制に向けて、幼児、低学年生児童の対策等に関する、質問があった。

ゴミ焼却場改築工事計画

井口康市議員

井口議員　地域住民への説明会の状況は。

村長　地域住民との話し合いを平成十二年に二回行なった。

井口議員　広域化はできないか。財政負担は、補助率引き下げの理由は。

村長　諸般の事情により見直しは不可能。総事業費に対する五億二百六二万が現時点の事務組合負担分で、補助率九三・七五パーセントだが補助率はまだ上がる見込み。

介護保険に於ける低所得者対策

井口議員　村独自の保険料、利用料の減免制度へ早急な対応が必要と思うが。

伊佐課長　結論から言うと今の特別会計ではできる環境にない。

中城城跡世界遺産への登録決定

井口議員　城跡の保存、整備と利活用を村はどう進めて行くのか。

教育長　世界遺産になった機会に小、中学生、村民に誇りを持たしたい。

小浜課長　発掘調査、保存修理事業をつづけてやっていく、伝統芸能、護佐丸等の上演もやっている。

中城、北中城清掃事務組合に関して

比嘉明典議員

比嘉議員　ゴミの五種分別収集状況に関して伺いたい。

伊佐課長　十一月からゴミ処理を、東部清掃施設に搬入しています。十一月は両村で五六万八九五〇キログラム、金額で八三八万四六一六円。そのうち中城村分が可燃ゴミが約四トン、焼却炉の残渣を倉浜衛生施設へ保管処理、両村で七〇トン。金額で一一九万九五二円です。

比嘉議員　ゴミ処理施設建設の概略工程に付いて伺いたい。

村長　平成十三年一月実施設計、四月実施報告書と実施計画を防衛施設局に提出。「中略」平成十四年四月実績報告書を防衛施設局へ提出。「中略」平成十五年四月実績報告書の手順です。

比嘉議員　平成十三年度、中城村の新規事業及び継続事業の予定を伺いたい。

大城企画課長　今、予算編成の作業中で、十三年についてはまだ決まっていません。課題としている継続事業について申し上げますと、総務課で、庁舎建設改築計画の積立金がどうなるか、住民生活課で清掃事務組合の負担金がどうなるか等です。

その他、ゴミ処理施設建設の財源計画と、地域住民との合意形成に関する質問がありました。

砂防ダムの建設

知念政光議員

知念議員　降雨時の海の汚濁は限界を越しているが。

経済課長　環境調査を実施された経緯はない。地域の要望があれば取り組んでいきたい。

青葉苑の改築工事

知念議員　エコ・コースト事業等の質問はのちほど時間があれば論議したいが今いろいろ問題になっている青葉苑の改築工事についてですがダイオキシン発生という緊急事態を考えると広

域化までは待てないと思うがどう考えておりますか。

村長　毎議会の答弁で申し上げておりますように、ダイオキシンを出さないため今まで早急な施設の改築に取り組んで来た訳で広域化への参加まで待てないのが実情である。ランニングコストの比較もできない状況であるし、北中城村と進めている防衛庁予算での建設を強力に実行したい。

介護保険

安　里　ヨシ子　議員

ヨシ子議員　農産物の輸入自由化で村内の野菜農家への影響は、県、国にセーフガードの発動を要請したらどうか。

村長　極端に経営を圧迫する状態でないと思う。国内産を保護するという一方の要請と規制を緩和する事によって競争力をつけるメリット・デメリットがあり検討します。

ヨシ子議員　介護度のサービス利用状況、医療、保険福祉一体となった村づくりについて。

村長　医療保険は福祉を推進する事によって医療費の減、健康な村民が多くなる。医療費も下がる。福祉を高めるべきと思う。ふれあい事業で公民館にお年寄りやボランティアが集まる週休二日制になるのでお年寄り、子供、若者と関わりで健康なお年寄りを作る事で医療費を下げる事が可能になる。

米軍ゴミの取り扱い

ヨシ子議員　ゴミ処理場建設で米軍のゴミは断れないか。広域化の再検討は、十五年間の維持費は。

村長　一年で二億六、六八〇万三、〇〇〇円。十五年で約四〇億です。米軍のゴミをとるのが条件。広域化の再検討はできない

ゴミ処理施設の運営形態と青葉苑の改築計画

與那覇　朝　徳　議員

厚生省よりのゴミ処理広域化の通達

與那覇議員　平成九年の法改正がなされたので平成七年の取り決めは無効と思うが？

村長　この問題は前村長からの引き継ぎ事項を根拠に進めています。

與那覇議員　平成九年の厚生省の通達内要及び対応策についてお伺い致します。

村長　通達に基づいて広域化を検討したが倉浜衛生組合の実施計画が全く不確定だったので断念した。

バッファゾーンとの関連

與那覇議員　グスクのバッファゾーン内の施設はまずいのではないか。

村長　文化庁、県とも特に問題はない事を確認しております。

確定までのプロセス

與那覇議員　平成七年に改築計画は現場建設として確定されているが確定までのプロセスをお伺い致します。

村長　まず改築工事計画は平成三年からスタートし平成六年県と現焼却施設跡地に建設するとの確認がされております。

県道35号線事故防止策

新　垣　善　功　議員

新垣議員　県道３５線新垣線、村道奥間、南上原線において、事故が多発しておりますが防止策として、交通規制をすべきではないかと考えておりますが村当局の考えは。

住民生活課長　村としましては、のぼりを立てて、宜野湾署としましても、看板等を立てて、啓蒙啓発活動は続けております。

成人式のあり方

新垣議員　成人式のあり方について、毎年、村の行事として行われていますが、

成人式を見直す事は、考えたことがあるのか。

総務課長　行政で設定するという方法から、なんらかの形で、若者の意向が反映されて、共に作っているとの方法もあるのか検討してみたい。

中城村表彰条例

新垣議員　中城村表彰条例を見直す考えはないか。

村長　功績顕著な者についての評価がなかなか難しく、検討の余地が有ると認識しております。

その他、南上原、北上原分校の本校への統合について、行財政改革のその後の進捗状況についての質問もありました。

村道潮垣線の整備

仲　松　彌　盛　議員

仲松議員　村道潮垣線の寺原の整備についての進捗状況は。

村長　長年の懸案事項でありますので、進捗を早めるよう関係機関に、更に要請を続け、現在その努力をしているところであります。

湾岸道路

仲松議員　第二次基本構想の中での湾岸道路、その他の道路網についての計画は、

村長　県土木建築部の港湾課に中城湾港道路建設検討委員会が設置された。関係市町村の建設課長をメンバーに加えて調整検討が行なわれ、その調査結果、報告書がまとまったところであります。

建設課長　現在第十二次道路整備五ヵ年計画が、平成十年度から、平成十四年までにかけて進行中です。

中城の顔

仲松議員　中城の三次振計の中で、湾岸道路を位置づけ、中城の顔はどういうふうにして、作るのか。

村長　中城城跡を周辺とする一つの核、南上原の都市基盤整備事業周辺を一つの核、吉ノ浦公園を中心とする一つの核、その三拠点を結んだ街づくりでトライアングルという形で二十一世紀への構想として持っております。

意見書採択

中城城跡の正門付近整備と城跡へのアクセス道路を最優先にした県営中城公園整備事業の執行に対する意見書。

私たちは先人が残したこの世界的偉大な遺産と先人の心を後世に対し、正確、忠実に伝える義務があります。

現実は城跡裏門を出入り口として利用しています。先人達の意志を正しく受け継ぎ、又、城跡見学者に対しても築城の構造を正確に知らせる立場から、正門付近の早急な整備が必要と考えます。

平成13年第1回臨時議会

平成12年度一般会計補正予算（第5号）可決

補 正 額：歳入・歳出それぞれ　7,610万8千円増額。
総　　額：歳入・歳出それぞれ　48億1,037万円となった。
主な理由：歳入の部→地域インターネット導入促進ソフト・ハード事業費補助金の増。
歳出の部→地域インターネット導入促進ソフト・ハード事業委託料、介護保険介護給付費繰出金、その他の繰出金の増による。

平成12年度介護保険特別会計補正予算（第3号）可決

補 正 額：歳入・歳出それぞれ　1億767万4千円追加し
：歳入・歳出それぞれ　7億7,929万2千円となった。

中城村税条例の一部を改正する条例　可決

内　　容：「中央省庁改革のための国の行政組織関係法律の整備等に関する法律」の公布に伴う改正のため。
：社会福祉法人等が所有する軽自動車等に係る軽自動車税の減免の取り扱い

可決　平成13年度中城村国民健康保険特別会計予算 総額　14億5,337万8千円

歳入では、保険料28.8％、国庫支出金53.9％、療養給付費交付金5.3％、一般会計より繰入金が9.9％です。
一方歳出では、保険給付費で60.5％、老人保険拠出金28.8％、保険関連拠出金4.5％、人件費2.2％です。

可決　平成13年度中城村介護保険特別会計予算 総額　8億4,873万2千円

歳入で、保険料7.9％、国庫支出金26.6％、支払基金交付金31.1％、県支出金11.8％、一般会計繰入金22.4％。
歳出では、保健給付費94.2％、人件費で2.6％、報酬が0.9％です。

可決　平成13年度中城村老人保健特別会計予算 総額　10億4,584万1千円

歳入で、支払基金70％、国庫負担金20％、県負担金5％、村負担金が5％です。
一方歳出では、老人医療費が99.6％です。

可決　平成13年度中城村土地区画整理事業特別会計予算
総額　9億6,118万6千円

保留地処分の1億1,000万円は前年比10％増で、現在の経済情勢において、大変きびしい状況が予測されるので、告示方法については、充分検討していただきたい旨の要望がだされた。

可決　平成13年度中城村公共下水道事業特別会計予算
総額　4億3,631万3千円

工事を前期と後期に分けて、地域住民に支障のないように順調に執行するように、要望した。

可決　平成13年度中城村水道事業会計予算
総額　4億1,853万5千円

平成13年度第2回中城村議会定例会提出議案一覧表

議案番号	事件名	審査の結果
議案第14号	平成12年度中城村一般会計補正予算（第6号）	原案可決
議案第15号	平成12年度中城村土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第16号	平成12年度中城村公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第17号	平成12年度中城村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第18号	平成12年度中城村介護保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第19号	平成12年度中城村老人保健特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第20号	平成13年度中城村一般会計予算	原案可決
議案第21号	平成13年度中城村土地区画整理事業特別会計予算	原案可決
議案第22号	平成13年度中城村公共下水道事業特別会計予算	原案可決
議案第23号	平成13年度中城村国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第24号	平成13年度中城村介護保険特別会計予算	原案可決
議案第25号	平成13年度中城村老人保健特別会計予算	原案可決
議案第26号	平成13年度中城村水道事業会計予算	原案可決
議案第27号	中城村財政調整基金の繰替え運用	原案可決
議案第28号	中城村固定資産評価審査委員の選任	同　意
議案第29号	教育委員会委員の任命	同　意
議案第30号	教育委員会委員の任命	否　決

報告書１号	平成13年度沖縄県町村土地開発公社事業計画書の報告	報　　告
発議第１号	閉会中の議員研修に関する決議	原案可決
発議第２号	地域農業と農家経営を守るために緊急輸入制限（セーフガード）の発動を求める意見書	原案可決

可　　決

平成12年度一般会計補正予算

補 正 額：1億1,196万9千円の減→総額予算＝46億9,840万1千円となる。
主な理由：1.補助事業等の確定による国庫補助金の減額：4,042万8千円
2.財政調整基金繰入金の減：7,390万5千円

平成12年度土地区画整理事業特別会計補正予算

補 正 額：52万4千円の減額し　　総　　額：10億5,553万6千円とする。

平成12年度公共下水道事業特別会計補正予算

一般会計繰越金の2,810万円を減額し、下水道事業債2,810万円で充当して総額4億1,136万8千円とする。

平成12年度国民健康保険特別会計補正予算

予算総額14億5,938万1千円。

平成12年度老人保健特別会計補正予算

予算総額10億2,620万9千円。

平成13年度

歳入歳出 予算認定!!

一般会

総　　額　49億6,205万2千円
対前年比 3億5,080万5千円の増

主な増減の要因

■歳入の部

□村税3,076万2千円の増
（主に国定資産税の増による）
□国庫支出金3億5,585万6千円の増（61.0％）
（主に津覇、中城両小学校の騒音防止対策事業補助金）
□県支出金7,048万2千円の増（21.0％）
（主に農業関係補助事業の増加による）
□村債8,660万円の増
（地方交付税の減額分）
□地方交付税9,645万円の減（5.3％）
（国の財源不足により減額が予定されている）

■歳出の部

□衛生費7,219万4千円の増
（ゴミ処理施設建設費分）
□農林水産業費5,213万7千円の増
（補助事業実施に伴う工事費）
□教育費3億8,323万1千円の増（49.8％）
（主に津覇、中城両小学校の防音工事費）
□土木費1億1,214万6千円の減（△15.2％）
（主に防衛施設周辺民生安定事業と地方改善整備事業の終了に伴う減である）

計

平成十三年第二回中城村議会定例会が三月九日に招集され三月三〇日まで開催されました。

一般会計予算については、本会議において修正動議（中城村、北中城村清掃事務組合負担金の一部）が提出されたが採決の結果、同数否決となり、原案どおりの可決となる。

8契約議案可決

村道ウフクビリ線改良舗装工事請負契約　請負金額　8,715万円
契約相手方（有）松山土木

畑地かんがい施設工事改定契約　請負金額　1,955万,6,250円
契約相手方（株）東江建設　（有）玉清組建設共同企業体

南上原地区築造工事（12-3工区）改定契約可決。請負契約金額　1,260万円
契約相手方（株）新栄組（有）オーエス工業建設共同企業体

南上原地区築造工事（12-4工区）改定契約　請負契約金額　5,334万円
契約相手方（株）マルケン

中城小学校改造防音建築工事請負契約　請負契約金額　2億2,575万円
契約相手方（株）新栄組　協伸建設共同企業体

中城小学校改造防音除湿設備工事請負契約　請負契約金額　1億2,495万円
契約相手方（有）オーエス工業

津覇小学校改造防音建築工事請負契約　　請負契約金額　2億790万円
契約相手方（株）稲福建設　（株）東江建設共同企業体

津覇小学校改造防音除湿設備工事請負契約　　請負契約金額　8,190万円
契約相手方（有）喜納一工業

助役再任される

助役の任期満了により村長より助役人事案件が提案され、全会一致で再任。

住所　中城村当間566番地の4
氏名　宮　城　　清
昭和22年9月5日生

収入役再任される

収入役の任期満了により村長より収入役人事案件が提案され、全会一致で再任。

住所　中城村奥間105番地
氏名　比　嘉　正　幸
昭和14年3月20日生

一般質問

平成十三年三月定例会

安　里　徳　昌　議員

特定郵便局

安里議員　十二月定例会で提出した、上地区特定郵便局の件は。

村長　中城郵便局と話し合いで詰めている。沖縄通信事務所へ要請して行く。

学校備品購入

安里議員　中学校の腰掛け購入の件で購入伺い書は出したが、決裁が降りないのは。

教育長　予算が逼迫しているので、修理して使っている。

道路舗装管理保全

安里議員　村内の舗装道路の管理保全は。

村長　定期的に補修を行っている。

授業拒否について

安里議員　中学校の一部の生徒の授業拒否の現状は。

教育長　校長の要請を受け父母とも連絡し合って対処した。各字割り振りで巡視態勢を取ったら効を奏した。

その他に家電製品の粗大ごみの件と、村内の墓地の件についてどのような対策をやっていくかとの質問があった。

教育行政

新　垣　徳　行　議員

新垣議員　学校現場の問題発生に父兄も生徒も大きなショックを受けて悩んでいる現状をどう思うか。

教育長　事件発覚後すぐ関係者を集めて協議したが、父兄がその日の夜に警察に訴えて県教育庁まで問題になり結果的には依願退職ということになった。

新垣議員　村教育委員会は色々の論議をしたと思いますが何回程対応策が講じられたのですか。

教育長　教育課程は指導主事が指導しているが私も常に学校現場と連携を密に行っている。

村行財政改革

新垣議員　財政は、硬直化している。庁内に行政改革検討委員会があるがどう機能しているか。

村長　事前に、各課の事務事情の見直し、組織機構等の問題点を具体的に浮き彫りにしてから、これまで三回検討会を持ちました。その結果すぐ実施できるものは、すぐ実施したい。又検討を要するものは継続検討を重ねていきます。次に、人件費の削減については、基本的には限定数内で対応します。新しい行政需要に対してもスクラップ・アンド・ビルズで対応してまいりました。

ゴミ処理施設改修計画

比　嘉　明　典　議員

比嘉議員　中城、北中城清掃事務組合のゴミ処理施設青葉苑の改修計画の経緯について。

村長　一般廃棄物処理基本計画書を作り、平成十一年から十三年を建設目標に別紙のとおり進めております。

比嘉議員　十二月の定例議会でランニングコストは年間二億六千万円と答弁していたが、三ヶ月間で八千万円の増になったのは何故か。

村長　ランニングコストが高くなっているのは、両管理者、事務局も非常に憂慮している。

比嘉議員　青葉苑解体撤去工事計画に伴うダイオキシン測定の住民参加について。

村長　できるだけ住民参加と住民が指定するダイオキシン測定業者の測定に近づけられるかどうかこちらからもお願いをしていきたいと考えている。出来るように努力します。

比嘉議員　中城城趾公園の私有地契約と城趾公園内の無縁墓地の管理について

生涯学習課長　私有物の地権者は九〇名で面積にして七六、二一平米になっている。

村長　直接の債務者である国際産業の支払い能力があるのか、ないのかといくことの確認をして、そして北中城村、両村で協議の上、この処分方法、未払い賃貸料を確定して予算化して北中城村の副管理者にも相談をいたしまして可能な限り早いうちに支払えるように努力を致します。

教育行政

新　垣　健　二　議員

新垣議員　地域と連携をした体験学習。心の教育が大変重要だと思いますが、青少年健全育成のためにどのような事業がなされているのか。

教育総務課長　テニス教室、少年野球、中城ジュニアオーケストラ、夜間街頭指導等も含めまして健全育成を図っております。

下水道事業について

新垣議員　各家庭への接続資金の対策として、ＪＡサンライズとタイアップしての積み立て、基金を設けての低利、無利子での貸出し等、今から取り組むべきと思うが。

都市計画課長　状況を見ながら、四町村で協議し検討をしていく。

集落内環境整備

新垣議員　津覇集落内における道路、里道の整備、及び危険防止について。

建設課長　里道については該当する補助メニューはないか、現地調査を入れながら検討していく。

南上原区画整理事業

比　嘉　盛　安　議員

比嘉議員　南上原区画整理事業について。

村長　基本事業費は、六八億二、七〇〇万円に対する施行額が三六億五、八三〇万円ということで施行率は二三・五パーセントという数字であります。保留地処分状況でございますが平成十一年度七筆、六七八平米。

青葉苑の改築

比嘉議員　ゴミ処理施設青葉苑の改築について。

村長　総事業費六四億一、六七四万五、〇〇〇円です。国庫補助金が四二億二、五五三万六、〇〇〇円ということで国庫補助と交付税支援額を加えますと五八億六、六一三万九、〇〇〇円ということであります。総事業費から引きますと五億五、〇六〇万六、〇〇〇円は両村の負担分であります。

集落内排水路

比嘉議員　集落排水路について。

建設課長　排水路の問題につきまして南部国道事務所等々と協議を重ねているところです

ゴミ処理施設

比　嘉　善　栄　議員

比嘉議員　地権者、地域住民の合意形成のないままなぜ平成十二年十二月早々に入札を行ったか。

村長　ゴミ処理施設はなくてはならない施設。事務組合議会の同意を得ながら進めている。

比嘉議員　予算の獲得について。

村長　ダイオキシン抑制のため沢山の費用がかかる「ＳＡＣＯ」の適用を受けられないかと防衛施設局へ何度も足を運び五十八億という国庫補助及び財政支援措置が講じられた。

比嘉議員　機種選定について清掃組合議会で審議されたか。

村長　機種選定について議会に諮ってあります。議会で決めたという事ではなく、機種選定委員会で決めて、議会の話し合いに付した。

比嘉議員　住民の同意を得たか。

村長　代表民主主義の和においては、議員は村民の代表で、平成十年七月にこの問題を投げかけて両村の了承を得たと私は考えています。

その他付帯施設についても質問がありました。

ゴルフ場建設に伴う諸問題

喜舎場　健　司　議員

防災対策

喜舎場議員　防災対策について場所が丘陵斜面地帯で地滑り地帯です。予測される災害について業者合同で検討されたか。

村長　災害対策検討委員会というのはありませんが、平成三年七月に前村長と新沖縄観光開発との間に協定書が交わされている。新垣、登又、屋宜区民との間に覚え書き、同意書等があります。

喜舎場議員　協定書だけで十分か。防災対策は業者に任せるのか。

村長　屋宜の代表者と村と開発業者と継続して話し合う事になっている。

歴史の道とゴルフ場建設事業との正合性

喜舎場議員　歴史の道の基本設計を検討中との事ですが、その事業を進めていく課程でウフクビリ線あたりで支障をきたすのでは。

村長　会社側と歴史の道、大瀬線と併設する事について全面的に協力するという事で連携を密にしながら歴史の道を完成させていきます。

平成13年度施政方針とその中の農業振興策

知念議員　まず施政方針から、ご承知のように経済効果は投資して十年ないし十五年後に表れる、今の村財政の危機的状況は十年あるいは十五年前の村政のありかたに問題があった。それを踏まえ今後の現村長としての施政方針をお聞きしたい。

村長　色々の事業が展開されています。これをすべて知り通すことで道は拓けてくると思います。情熱を持って実行していきます。

知念議員　次に無認可保育所への財政的支援及び法人化への移行策について伺いたい。

村長　色々支援を行っているが今後も検討致します。

無認可保育所への財政支援

農業振興と道の駅

知念議員　農業振興と道の駅建設は深い関係があるがどう考えていますか。

村長　田園都市をめざしていますので農業関係団体と連携を密にして諸施策を進めていきます。

13年度村政運営と青葉苑改築に向けて

與那覇　朝　徳　議員

與那覇議員　十三年度の主要施策で何を重点、優先して施行を展開するか。

村長　村民全体の日常生活に直接関わりの深い、青葉苑の改築です。中城城跡を取り巻く県営公園整備事業、南上原土地区画整備事業、エコ、コースト事業等をどう生かしていくか大きな重点目標です。

與那覇議員　青葉苑の工事着手に向けてのスケジュールを伺いたい。

村長　建築に向けての土木工事が十三年十一月から、十四年十一月頃まで、機械整備工事が十四年五月から十一月迄、電気計装工事が来年七月から十一月まで行われます。それにリサイクル、プラザを十四年七月から十一月迄に設置する予定です。

與那覇議員　田園文化都市、中城づくりを具体的に推進するとあるが、その施策と予定措置はどうなっているのか。

村長　城跡を核とした、村づくり活性化推進協議会を立ち上げて進めたい。

與那覇議員　関連事業で中城村単独で予算措置する事業が施政方針にないのは、おかしいと考えます。

平成13年度施政方針より

仲　村　春　光　議員

仲村議員　防衛施設周辺整備事業導入による中城、津覇小学校の防音、冷房設備工事が着手したが両分校は。

村長　今後中学校、分校、幼稚園と進めて行きたい。

渡嘉敷課長　分校については五月に事業計画書を作成して要請していく。

「とよむ中城」の村づくり

仲村議員　歴史の道整備事業計画は。

村長　既設の道を生かして整備して行きたい。色々な

補助事業を組み合わせて、できるだけ村負担を少なくする。

通学バスの支援

仲村議員　南上原、北上原、新垣の児童生徒が利用している通学バスに補助は。

宮平教育長　このバスは村長と契約で運営している。教育委員会としては財政上の問題もあり困難。

仲村議員　通学バスが廃止になると通学路等の問題があり是非支援して欲しいが。

新垣村長　財政事情もあり、たいへん厳しいが検討させて欲しい。

その他に墓地霊園建設計画と集落環境の整備についても質問があった。

学校教育問題

安　里　ヨシ子　議員

ヨシ子議員　昨年中学校で起った教師による体罰について教育委員会の対応と今後のとりくみは。

教育長　依願退職の形で全ての補償をやっています。PTAによる構内巡視等も行っている。

ヨシ子議員　中学校正門入って右側の校舎三階まで戸が閉っています教育上、防災上も問題あり、死角になって恰好のたまり場になっている。ぜひ開けるように。

村長　消防法上開けなければいけない、その方向で指導します。

ヨシ子議員　地域に開かれた学校にするため一教室を地域に開放していく考えは。

渡嘉敷課長　管理棟の改築計画を検討中その中で父母地域、学校が連携が密にできるようクラブハウスという施設を作っていきたい。

さとうキビ振興

ヨシ子議員　春植えの補助は足りているか。

経済課長　基本的に優良種苗の普及継承が前提。足りているものと判断。

ヨシ子議員　キビ作農家の立場に立った施策を。

村長　十三年度からルネッサンス計画という事で右肩下がりに歯止めをかけたい。

2001年度施政方針

宮　城　重　夫　議員

シゲオ議員　具体的にどんな新しいまちづくりを行うか？

村長　世界遺産登録、これが一つの拠点。次に南上原周辺の区画整理事業、それにエコ　コースト事業がメインです。それに伊舎堂、泊の下に、第二次産業振興のサブ拠点と考えています。

学校完全週五日制への対応

シゲオ議員　二〇〇二年より、学校完全週五日制、「総合的な学習の時間」がスタートするが、それに向けて今後はどう取り組むか。

宮平教育長　幼稚園教育を始め、児童生徒の学習権を保障する立場から、そして父母が保護者の義務と責任を十分果せるような、教育行政を進めて行きたい。

農家所得向上の対策

シゲオ議員　農家の所得を向上させ、真に活力ある農村と、地域を目指して、今後の中城村の農業をどう考えるか、

比嘉経済課長　現在琉球大学農学部で実証実験をしている部分があります。職員を含め積極的に参加しています。中城村の実態に沿うか、見極めながら、技術等についても今後対応して行きたい。

行政施行体制

井口康市議員

井口議員　地方分権推進に伴う行政執行体制の強化について。

村長　情報処理機能を高め、事務の効率化による執行体制の強化に努めているところであります。

井口議員　財政改革の推進についてはどうか。

村長　目下、継続的に庁内での行財政検討会を進めているところであります。

井口議員　職員の政策形成能力。公平委員会の設置、市町村合併についてはどうか。

村長　職員の中に、コスト意識、経営意識を培っていきたい。市町村合併については、関係自治体や住民の実質的な論議によって、機が熟するのを見守り、対処していきたい。

集落環境整備

井口議員　以前より地域の強い要望である伊集地内の後原河川工事の計画はどうなっているか。

経済課長　農地保全事業で検討されたが、断念した経緯があるが、農業農村整備事業の管理計画の中のローリング事業で残してある。

その他、介護保健の問題点についての質問もありました。

健康医療の拡充

眞栄城安宗議員

眞栄城議員　健康医療の拡充について、二十一世紀の日本は病気や介護による負担が極めて多くなる社会となる。死の四重奏とも言われる高血圧、脳硬塞、糖尿病、高脂血症、肥満等は男女とも生活習慣病の危険がありながら病気ではないため食生活をきちんとしなければ手遅れになる危険があります。

村長　住民の命と健康を守る財政支出は国保特会、老人特会、介護特会、と一般会計からの老人福祉、身体障害者福祉、児童福祉費や母子衛生費、予防費等含めて、健康医療費用が三五億九、九〇五万六〇〇〇円という事で、本当に介護と病気によって財政が押し潰されるのではないかというぐらい額が大きくなっております。

南上原土地区画整理事業

眞栄城議員　南上原土地区画整理事業の推進について、企業の立地と民間資金の導入は。

村長　企業の立地についてはまだ模索の段階です、民間資金の導入についても努力しております。

委員選任の同意を求める

◎固定資産評価審査委員
氏　名　与那覇朝輝
住　所　中城村字登又一一九番地
生年月日　昭和十八年三月二十九日生
同意

◎教育委員会委員
氏　名　知念　清
住　所　中城村字奥間二八一番地
生年月日　大正十三年十一月三十日生
同意

◎教育委員会委員
氏　名　宮平　守光
住　所　中城村字当間一番地の十
生年月日　昭和十一年十二月五日生
反対、賛成討論有り、
採決の結果否決

意見書採択

地域農業と農家経営を守るために緊急輸入制限（セーフガード）の発動を求める意見書

外国産野菜の輸入が激増し、地域農業に重大な影響を与えている。

輸入急激によって深刻な影響を受けている農業と農家の生活を救済するために、WTO協定にもとづく緊急輸入制限（セーフガード）の発動を強く要望する。

①激増する輸入農産物を抑えるため、（セーフガード）の発動に向けて調査を開始した３品目（玉ねぎ、しいたけ、い草）についてただちにセーフガードを発動すること。

②これ以上の農産水産物についても対象品目を拡大する事。

町村議会議員・事務局職員研修会

県町村議長会主催による議員及び事務局の研修会が平成13年2月27日に豊見城村中央公民館で催され本村から17名の議員が参加した。

●平成13年度市町村予算編成と行政運営の課題について
●21世紀の政局展望

中城村議会議員勉強会開催

平成十二年二月一日、議会委員会室

ゴミ処理施設関連の予算及び地方交付税の仕組みに付いて、企画課より、大城課長、新垣財政係長、清掃事務組合より、仲村事務局長、安座間係長を招きそれぞれ説明を受けた。

中城村議会文教社会常任委員会学校訪問

平成十三年二月一日、文教社会委員会が中城中学校を訪問致しました。

学校給食を試食し、中学校の諸施設を視察しました。又、学校の現状報告を受け、生徒達の文化、スポーツ活動等の現状報告がありました。一方生徒達の生活指導の面で、問題点等があることも認識致しました。

学校現場の現実を認知することが出来て、有意義な学校訪問でした。

今後、村内諸施設等の訪問も計画したいと思います。

編集後記

今回は、十二月議会と臨時議会と新年度予算審議会の内容をまとめてあります。臨時議会も二回あり特にゴミ処理施設建設工事の入札も行われ活発な討議が交わされた。それに伴い三月議会での一般質問を十六議員が提出し三日間六時過ぎまで村執行部と熱い論議が戦わされた。限られた紙面の中で如何に質問者と答弁者の意向を表現するかが編集委員の苦心の為所であるが今回は一般質問内容の要約スペースが窮屈なため十分意を伝えることができなかったことを反省しております。詳細については、各自治会へ配布される議会会議録をご覧下さい。尚、議会だよりも発刊三回目を数えることができました。村民の忌憚のないご意見ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

ヨシ子　仲村　宮城　知念　新垣　眞栄城

6回の編集会議をした編集委員